

第2回

高齢者住宅経営者連絡協議会 シンポジウム

昨年大好評を博した第1回に続き、今年も高齢者住宅を企画・運営する事業者の代表が集まり、運営への思いやメッセージを発信します。受付や会場案内も経営者が行う一風変わったシンポジウムです。ぜひご参加ください。

シンポジウム実行委員長

浦田慶信（株式会社生活科学運営 代表取締役社長）

「今、伝えたい 終の住まいの役割」

51社が参画!

◆基調講演 認知症ケア、新しい視点

講師：生活とリハビリ研究所所長 三好 春樹氏



三好春樹氏●1950年生まれ。74年から特別養護老人ホームに生活指導員として勤務後、九州リハビリテーション大学卒業。再び特別養護老人ホームで理学療法士としてリハビリの現場に復帰。85年「生活とリハビリ研究所」代表。著書に「元気がでる介護術」（岩波書店）『老人介護常識の誤り』（新潮社）『希望としての介護』（雲母書房）他多数

◆パネルディスカッション

テーマ①「事業形態の違いと認知症への対応」

- 【司会進行】 吉村 直子 （株式会社長谷工総合研究所 上席主任研究員）
- 【パネリスト】 山本 晃嘉 （株式会社スーパーコート 代表取締役）
矢野 孝子 （医療法人社団はなまる会 理事長）
片山ます江 （社会福祉法人伸こう福祉会 専務理事）
山下 宏行 （株式会社共立メンテナンス 執行役員）

テーマ②「私たちが実践する認知症ケア」

- 【司会進行】 妻鹿由美子 （株式会社オフィスmega 代表取締役）
- 【パネリスト】 碓田 茂 （株式会社サミュエル 代表取締役）
中澤 俊勝 （株式会社フィルケア 代表取締役）
入江 康文 （株式会社サンケイビルウェルケア 取締役）
鈴木 睦明 （社会福祉法人聖隷福祉事業団 常務執行役員）

2014年 **5月15日** 木

13:00~16:00 (開場12:30)

■定員：先着500名 **無料・要予約**

■会場：日本教育会館ホール（千代田区一ツ橋2-6-2）

地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅（A1出口）下車徒歩3分
地下鉄都営三田線「神保町」駅（A1出口）下車徒歩5分

■申込み・問い合わせ：高経協 事務局

☎ **03-3292-3289** (受付) 平日 9:30~17:30

メール: info@kokeikyo.com

■主催：高齢者住宅経営者連絡協議会（高経協）
（会長：森川悦明 オリックス・リビング株式会社 代表取締役）

